

合格のための学習法 第9回 ～いよいよ決戦 晴れ舞台へ・・・～

いよいよ 晴れ舞台へ・・・

いよいよ、本試験です。

あなたの社労士人生の始まりです。

今、どんな気分ですか？ 不安な気分ですよ。

多くの受験生が同じ気持ちです。

重要なことは

最後まであきらめない気持ちです。

さて、最終の確認を

本試験では

★ わからない問題が必ず出る

この対応で、本試験の合否が決まるといってもいいくらいですね。社労士試験を難しくしているのは、見たこともない通達、判例、規則 等です。

こういった「わからない問題」が、5%程度は出題されます。しかし、それは「わからない問題」ではなく「知らない問題」なのです。

「知らない問題」を選択肢に盛り込むことにより、解答が困難になります。

しかし、「知らない問題」は、正解肢になる確率も低い傾向にあります。

また、確率的には、「正しい選択肢」として出題されることが多いとも言えます。

こういった選択肢に、時間をかけすぎずに 冷静に対応することが必要です。

★ 2択に絞れたら

インスピレーションを大切にしましょう。実力がある人ほど、2つの選択肢が残ります。なぜなら、そのように試験問題を組み立てているからです。

「後で見直そう」

これは 敗因につながりますね。

最近特に思っています。とにかく、結論を出して変えないことが大切です。

★ ブドウ糖を補給する

脳の唯一の栄養源は、ブドウ糖です。

択一3時間半という地獄の時間を乗り切るには、ブドウ糖の補給は不可欠です。

でも、意外と

皆さん無頓着。

ブドウ糖をペットボトルに入れていくこと。

これは必須条件です。

★ このメールを読んだ人は 運もいい人です

運がいい人は、プラス思考の人です。

人生には 運もあります。

でも、運を呼ぶのも自分です。

プラス思考で行きましょう。

このメールを、しかも、運が良い私の文章を読んだ人は受かります。

★ 結果を考えない

結果は後からついてくるものです。

結果を考えないことは非常に重要です。

いままでやってきたことの すべてを出し切りましょう・・・それでいいのです。

★★★ 社労士業界は 明るい

と 実感しています。

活躍の場所が多く用意されている 社労士業界。

実務でお会いしましょう。

ファイト！

年金博士 北村 庄吾